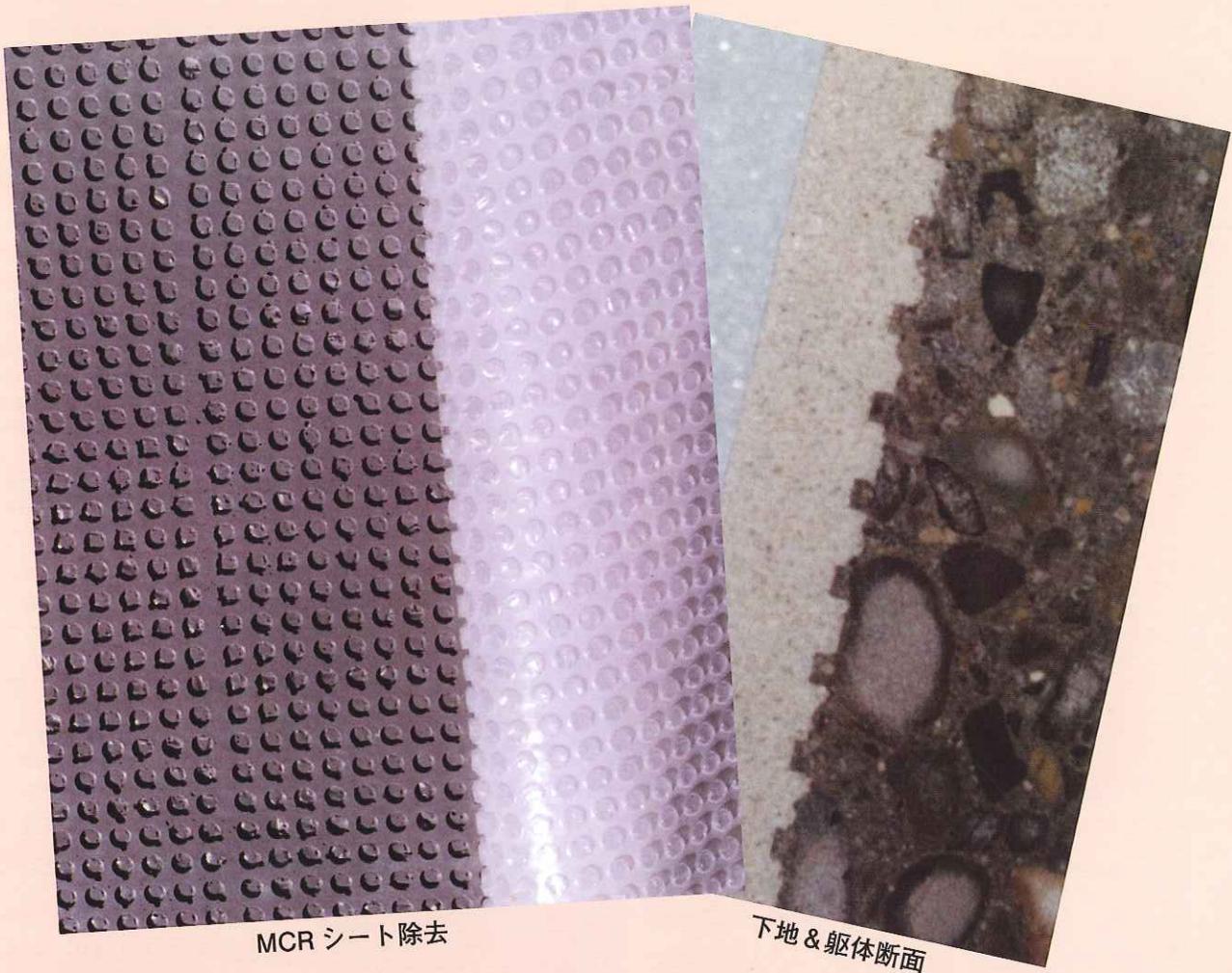


# M C R 工 法

## ——両耳付新シート——

モルタル・コンクリート・リベットバック工法

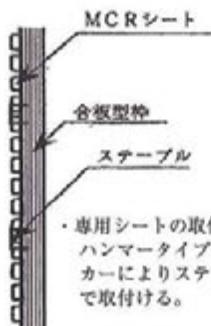


株式会社 日本陶業

## ◆ MCR工法（モルタル・コンクリート・リベットバック）

外型枠に専用気泡緩衝材である難燃タイプのMCRシートを取り付け、コンクリート打設による側圧でコンクリート表面に丸型のアリ足状の凹凸を設け、モルタル下地やタイルとモルタルとコンクリートの一体化により、剪断応力による界面のズレを防止し、各層を拘束する事で剥離を防ぐものである。タイルにも裏足がある様に軸体側にも裏足を設け挙動を拘束し、ズレを生じさせない事、浮きを防止する事を特長とする工法である。

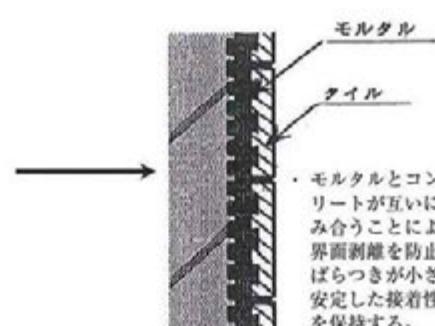
## ◆ 施工システム



【MCRシートセット&amp;外型枠の建込み】



【コンクリート型枠の脱型&amp;養生】



【モルタル&amp;タイル張施工】

## ◆ 特長

高品質なコンクリート	安定したモルタルとの接着力	低コストで高い安全
<ul style="list-style-type: none"> <li>脱型後のシート養生で温潤効果大</li> <li>シートでベニア糖分を遮断</li> <li>凝結時の養生により高品質へ</li> <li>脱型後シートの養生で、軸体の汚れを防止</li> <li>剥離剤不要</li> <li>表面ヒビ割減少</li> <li>丸型アリ足はどんな方向への挙動にも拘束</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>モルタルの浮きを物理的かみ合いで防止</li> <li>接着界面面積が増大</li> <li>均一な軸体表面が打ち上がり、安定した接着へ</li> <li>薄塗り補修も深さ3m/m近いアリ足効果で安心</li> <li>高強度コンクリートにはムラなく確実に効果発揮</li> <li>接着力は、従来よりバラツキが解消し安定</li> <li>圧縮ひずみの効果が大きい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>型枠へのタッカーアー止めと廃材処理がUP</li> <li>ベニアケレンや清掃が容易になる</li> <li>型枠のイタミが軽く転用回数が増える</li> <li>アリ足効果で品質のムラが少ない</li> <li>難燃タイプで溶接焼けにも安心</li> <li>剥離剤不要で1工程カット</li> </ul>

&lt;浮き防止の効果確認&gt;



【MCR工法】

浮きが殆ど  
発生していない



【合板型枠】

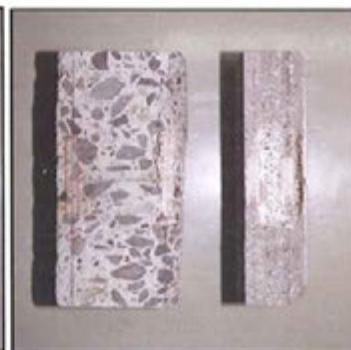
浮きが日ごとに  
中心部へ発生

&lt;圧縮ひずみの効果確認&gt;



【MCR工法】

コンクリートとモルタルが  
一体化で斜めに破壊



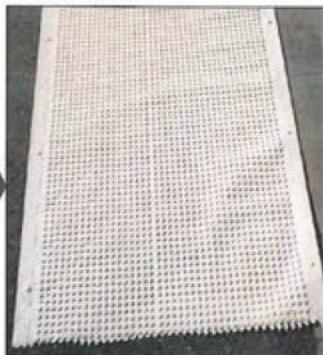
【合板型枠】

コンクリートとモルタルが  
軸体と界面剥離

## &lt;準備・栓打&gt;

<シートの選択を行う>  
**1.新両耳付タイプ**  
寸法 600mm×42m(2巻)  
特長:コンクリート漏れ防止に最適  
**2.道具準備**  
マックス牌のハンマータッカーと  
ステープルを文房具店にて購入

1. 新両耳付タイプ



2. 道具

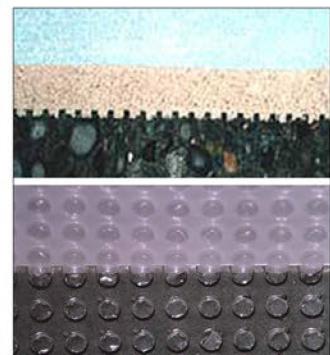


## &lt;シートの取付け&gt;

**3.納入**  
1セット 50m<sup>2</sup>単位  
大変カサがはるかに、置場を確保(室内)  
**4.シートの貼り付け(新耳付タイプ)**  
ラインに沿って折曲げ300ピッチの  
目印にタッカーにてとめる。  


3. 納入荷姿 (1セット 50m<sup>2</sup>)

4. シート貼り(新両耳付タイプ)



## &lt;建込み&gt;

**5.目地棒取付**  
目地棒の下側はシートの空気を潰して  
取り付けるといい  
※出入隅も同じ  
**6.型枠建て込み**  
セバ穴の位置を確認の上  
事前に穴明けをすること  
**7.配筋によるシートの破損に注意**  
※建込み後に破損した場合は  
応急処置としてガムテープを貼る

5. 目地棒取付



6. 型枠建て込み



7. 配筋



## &lt;コンクリート打設と脱型&gt;

**8.コンクリート打設**  
パイプレーターによるシート破損を防ぐ  
**9.打設完了**  
シートを型枠の上まで余分に頑る  
**10.型枠脱型**  
新両耳付タイプは両サイドに耳付が  
はみ出た脱型状態となる。  
汚れ防止のために下地作成まで  
養成をしておく。

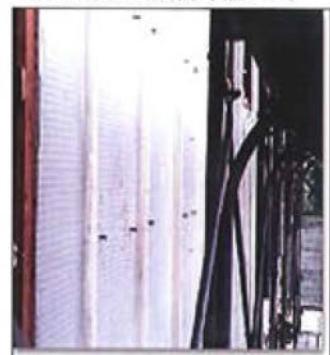
8. コンクリート打設



9. 打設完了



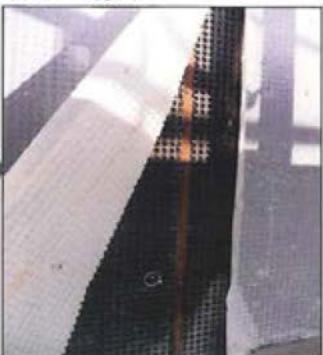
10. 型枠脱型(新両耳付タイプ)



## &lt;シートの除去&gt;

**11.シート除去**  
コンクリートのくい込みの無いことを  
確認する。  
**12.シート除去完了**  
シート廃材処理に注意  
**13.下地・タイル施工**  
凹部にモルタルが十分充てんする様に  
鏡面圧をよく加える

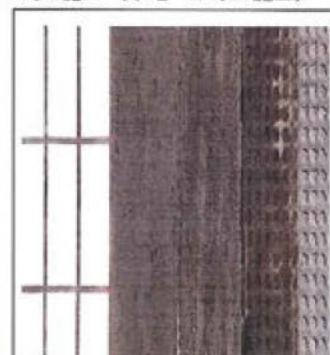
11. シート除去



12. シート除去完了



13. 施工（下地・モルタル施工）



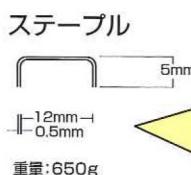
## ◆ 種類・価格

名称	型枠の種類	特長	寸法	製品直径	その他
新両耳付 タイプ 【V30MNT】	通常600m/m巾型枠用 型枠建込み後に シートを取付ける事も 可能	シートの両端のフラット面を型枠の 側面に取付けることにより、 コンクリートのくい込みを防止する。	600mm*42m*2巻 1セット=50m <sup>2</sup>	約430mm	常備品 横積保管 難燃タイプ

## ※注意事項※

- 納期は発注後2~3日みて下さい。
- 地方発送も承ります。
- トラック直行便が不可能な場合は、港までもしくは運賃割増で船での配達となります。

## ◆ 施工道具



マックス(株)  
ハンマタッカ TH-S2  
ステープル No. 3-3M (5m/m深さ)

合板に対する保持力の弱いものです。  
(お近くの文房具店でお求め下さい。)

## ◆ 物性

- ①材質 ポリエチレン(1m<sup>2</sup>で110g以上のもの)  
②製品重量 ●新両耳つきタイプ (1セット当り (50m<sup>2</sup>) ) 約7.5kg

項目	試験方法 1)		単位	V30MNT
耐圧強度 (8.5%変形)	JIS Z 0234	Mpa	1.2 (12kgf/cm <sup>2</sup> )	
厚さ損失 (120H)	1kPa	PPP-C-795A	%	5
	2kPa	"	%	10
	3kPa	"	%	15
引張強度 (15mm)	MD	JIS Z 1702	N	24(2.4kgf)
	TD	"	N	22(2.4kgf)
酸素指数	JIS K 7201	%	26	

(左記の表は一般タイプのデータ表)

- 1) プチプチを格子状にし、  
凹40%・凸60%に配列
- 2)ダイオキシンに関しては、難燃性を  
付与する為に臭素性難燃剤を  
極少量添加 (1.4%)  
(塩素源ダイオキシンとは異なります)

## ◆ お問合せ先

お問合せ先	住所	東京都中央区日本橋箱崎町43-9		
	TEL	03-3667-5921	FAX	03-3667-3508
	メール	<a href="mailto:eigyoubu@nihontogyo.co.jp">eigyoubu@nihontogyo.co.jp</a>		
	ホームページ	<a href="http://www.nihontogyo.co.jp">http://www.nihontogyo.co.jp</a>		



株式会社 日本陶業